

② 県の施策

R5当初予算事業

-スタートアップ支援の体制拡充-



スタートアップ支援の拡大

【概要】

- R4年、国はスタートアップ創出元年と位置付け、「スタートアップ育成5か年計画」を策定し、スタートアップ育成のための政策資源を総動員
- 本県において、スタートアップが自律的に創出、成長していくために必要な支援の方向性を定める「静岡県スタートアップ戦略（仮称）」をR5に策定
- 大学発ベンチャーを継続的に発掘・育成する体制を強化

大学発ベンチャー数の推移 (単位:社、%)

区分	H30	R元	R2	R3
本県 (全国順位)	50 (11位)	61 (10位)	67 (10位)	71 (10位)
全国 前年比	2,278 109%	2,566 113%	2,905 113%	3,306 114%

スタートアップの交流・連携拡大

R5当初 : 5,060万円【再掲含む】

- ✓ 県内スタートアップのコミュニティ形成による交流強化
 - ・ピッチイベントの開催による、県内スタートアップの育成支援・事業機会の提供
R5 : 6回程度開催を予定
参加者：県内企業、金融機関、支援機関、市町等

- ✓ 県内スタートアップ支援機関との連携
 - ・イノベーション拠点「SHIP」をコア拠点とし、サブ拠点（富士工業技術支援センター、AOI-PARC）と連携した支援を展開
 - ・県内各地域で展開しているスタートアップ支援機関との連携を強化
(FUSE（浜松市）、ぬましんCOMPASS（沼津市）、LtG Startup Studio（三島市）等)
- ✓ 県内高校生の起業機運醸成
 - ・民間企業と連携し、社会課題解決に向けた探究活動を実施
(高校生の起業支援、実社会に貢献する取組の実現化 等)

大学発ベンチャーの事業化支援

R5当初 : 3,500万円

- ✓ 地域企業と研究者との共同創業等の促進
 - ・コーディネーターを2名配置し、大学のシーズと企業のニーズを結ぶラウンドテーブルを開催 (R4 : 6回)

マッチングセミナーに
ラウンドテーブル
磁気機械性液体の紹介と応用技術への新展開

日時 12月5日(月)14:00～16:00
会場 FUSE イベントスペース（ナガシマスズキ本館4F）
※会場や日程変更の場合は、別途お知らせ



シード期から創業期の有望なベンチャーの事業化支援

- ・大学発ベンチャーが行う試作品の製作や市場テスト等に係る経費を助成
補助率 : 10/10、上限額 : 500万円 (R4 : 5者採択)
- ・民間アクセラレーターによる伴走支援 (R4 : 支援対象 4者)

ラウンドテーブルの様子

R5当初予算事業

–先端的な知識と技術を持つ人材の確保・育成–



イノベーション拠点「SHIP」
(SHizuoka Innovation Platform)

【概要】

- デジタル化推進に不可欠なICT人材は国レベルで不足し、需要の高まりに対応していくことが必要
- 令和5年3月に開所したイノベーション拠点「SHIP(シップ)」を核として、ICTに関する講義や演習、相談受付、企業間の交流促進、ビジネスマッチングなどの事業を展開
- トップレベルのICT人材のほか、企業の中核となる人材や将来の本県産業を担う次世代人材の育成を推進

イノベーション拠点の形成

R5 当初：6,050万円【再掲】

- ✓ イノベーション拠点「SHIP」によるイノベーション・エコシステムの構築
 - ・ リアルに人が集い、交流する空間を作り出し、共創の種が継続的なイノベーションを生み出していく「エコシステム」を構築
- ✓ 「SHIP」を活用したICT人材育成
 - ・ SHIPを活用し、ICT人材等のコミュニティ形成・交流を促進

トップレベル人材

R5 当初：3,500万円



TECH BEAT Shizuoka
(R4：グランシップ)

中核的人材

R5 当初：1,900万円

- ✓ 県内大学等と連携したデジタル人材育成講座の開設
 - ・ デジタル人材育成カリキュラムの提供
 - ① エンジニアリングコース、② データ/AIサイエンスコース、③ サービス開発（ビジネス）コース

R5当初予算における関連事業の主な支援対象

区分	主な対象	備考
スタートアップ支援 (ピッチイベントでの県内スタートアップへの事業機会提供)	県内スタートアップ	
TECH BEAT (首都圏等スタートアップ)	首都圏等スタートアップ、県内企業	
SHIP	県内企業（県内スタートアップ含） 首都圏等スタートアップ 社会人、大学生等	他事業(ICT人材育成)
デュニアプロコン	小中高校生	他事業(ICT人材育成)
スタートアップ支援（アントレpreneur） ⇒ 戰略策定後	高校、大学生	
静岡発ベンチャー発掘・育成 (研究開発型ベンチャーの起業支援、事業化加速)	県内大学発ベンチャー	
地域創業支援（起業支援金、創業環境向上）	起業者	他事業(地域創業支援)
創業者育成施設維持管理（インキュベートセンター）	起業者、創業直後のベンチャー	

本県の現状と課題（場の力の整理）

アピールポイント



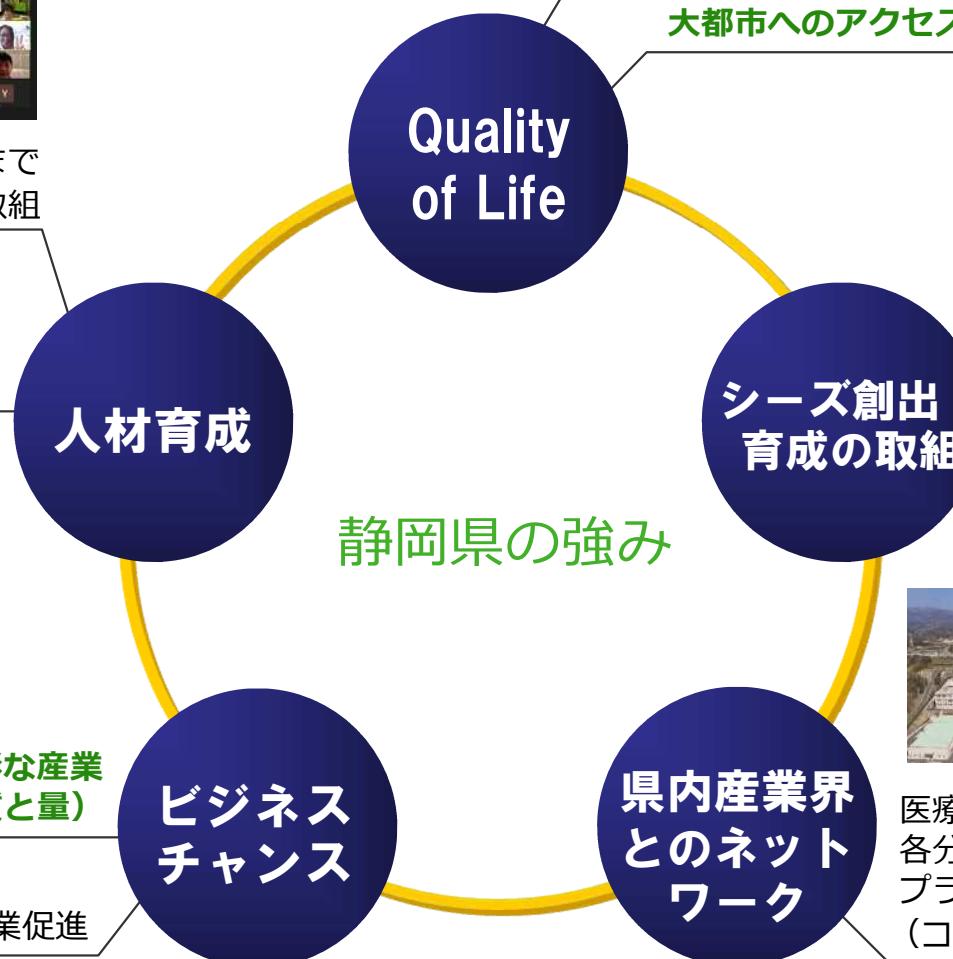
ジュニアプロコン～コミュニティまで
次世代デジタル人材育成の取組

静大、県大、理工科大、浜松医大、
光産業創成大学院大、沼津高専など
人材を輩出する教育機関



全国トップのものづくり力と多彩な産業
(顧客となる企業の質と量)

TECH BEAT Shizuokaによる協業促進



温暖な気候や豊富な食材
(健康長寿県)



大都市へのアクセスの良さ



SHIP等のスタートアップ支援拠点のネットワーク
静岡テックプランター
スタートアップ・エコシステム拠点都市(浜松市)など



医療・健康、食品、農業、水産・海洋など
各分野の先端産業創出プロジェクトの
プラットフォーム・実証フィールド活用
(コーディネーター、フォーラム、助成制度等)

